



中村小だより



練馬区立中村小学校
(3990) 4241
令和4年度 5月号

監督と海のカメラマン

校長 中村 直人

＜中村小学校 学校教育目標＞

- よく考える子ども
- さいごまでやり抜く子ども
- 明るく元気な子ども
- ◎ なかよく助け合う子ども

高校の水泳部時代の一つ下の後輩に、現役を引退してから、長い間『泳ぎ』に関する仕事を続けた人が二人います。

一人はA氏。小さい頃から水泳が好きで厳しい練習を続けてきた彼は、水泳部でいつもトップクラスのタイムで泳ぎ、様々な大会でよい成績をたくさん残しました。実力と飾らない温かな人柄で、水泳部のメンバーからも信頼を得ていました。彼は、大学卒業とともに現役を引退し、朝の早い市場で働きながら、大学の水泳部の監督を長年続けました。選手たちは大いに活躍し、彼の指導力は高い評価を得ました。素晴らしいと思います。

もう一人のB氏は、水泳部に入部したとき、ほとんど泳げませんでした。

「泳げない。泳いでみたいなあ。」

この気持ちが勇気となり、彼に水泳部の門をたたかせたのです。彼は、我々とは別メニューの練習を約1年半続けました。監督や先輩は、彼に無理な練習をさせませんでした。本人の意思を尊重し、一つ一つ段階を踏みながら、練習を見守りました。選手として大会に出場することは少なかったですが、彼はいつも明るく、誰よりも水泳が好きで一生懸命練習を続けたという印象が残っています。

泳ぐ楽しさを知った彼は、その後、スキューバダイビングと出会います。そして、何十年も世界中の海に潜って素晴らしい写真を撮り続け

ました。プロのカメラマンになったのです。彼が撮ったイルカやシードラゴンは、多くの雑誌の表紙を飾りました。毎年送られてくる海の写真付きの年賀状を私は楽しみにしています。

二人の活躍から「やってみよう」という気持ち、好きになること、めあてに向かって努力を続けることの大切さを感じます。そして、子供たちに関わる私たちは、子供たちの未来に様々な可能性が広がっていることを忘れてはいけな

いと改めて思います。以前、学校だよりに「水辺の馬」という言葉が好きだと書きました。「馬を水辺まで導く事は出来るが、無理に水を飲ませる事は出来ない」という西洋のことわざです。「本人の気が進まないのに、周囲の人が無理にさせようとしても無駄である」という解釈もあるようですが、私は「意志が大切である。それならば飲みたいという状況や条件を作ればよい。そうすれば水辺に連れていだけで自ら水を飲む。」と考えるようにしていると書きました。

子供たちが「やってみたい、学びたい、分かりたい、できるようになりたい」と思えるように工夫すること、そして、「がんばって続けてみたい」と思えるように支援することが私たち教員の大事な役割だと思っています。また、教えるべきことを確実に教えたり、繰り返し学習を続けたりすることも、そこで得た知識や技能を使って子供たちが自ら考え自ら行動するためにとっても大切なことだと思っています。中村小学校は、子供たちの可能性を信じ、授業や行事等に向けた取組の中で、子供たちの意欲を高めながら指導を進めていきます。ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

5月の行事予定

1	日	
2	月	委員会活動（6時間目）
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	個人面談1 4時間授業 下校 13:20 眼科検診（2・3・6年）
7	土	
8	日	
9	月	個人面談2 4時間授業 下校 13:20 安全指導日 腎臓病検診2回目
10	火	全校朝会 個人面談3 4時間授業 下校 13:20
11	水	個人面談4 水曜特別時程4時間授業 下校 13:00
12	木	個人面談5 4時間授業 下校 13:20 聴力検査5年
13	金	水曜特別時程4時間授業 下校 13:00
14	土	
15	日	
16	月	個人面談6 4時間授業 下校 13:20
17	火	委員長紹介集会 耳鼻科検診3年 心臓病検診1年
18	水	避難訓練 クラブ活動 聴力検査3年
19	木	腎臓病検診3回目
20	金	学力向上を図る調査6年 眼科検診（1・4・5年）内科検診3年
21	土	
22	日	
23	月	PTA 総会（予定）5時間授業 内科検診4年
24	火	前日検診6年 耳鼻科検診4年
25	水	6年輕井沢移動教室始 内科検診2年
26	木	
27	金	6年輕井沢移動教室終
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	耳鼻科検診5年

1年生を迎える会

「ようこそ！1年生」

4月12日に1年生を迎える会を行いました。1年生のみ体育館で参加し、2年生以上はリモートで各教室からの参加となりました。全校児童で集まることはできませんでしたが、昨年度の代表委員が1年生を楽しませるためにはどうしたらよいか一生懸命に考え、準備をして迎えました。元気いっぱいかわいい1年生の姿が画面を通して、全校に伝わりました。



〈5月の生活目標〉

「すすんできまりをまもろう」

新しい学年が始まり、あっという間に4月が終わりました。新しい学校生活に心も体も慣れ、精一杯頑張っているように思っています。土日や連休で自分の「心」と「体」をしっかりとリフレッシュさせましょう。

また、大きな怪我や事故が目立ち始めるのもこの時期からです。「廊下は走らず右側を」「登下校で交通ルールを守ろう」など、学校や交通安全の決まりを守り、中村小の子どもたち全員が安全に過ごせるよう心がけましょう。

～芝生だより～

学校が休みの間も、芝生は元気に生長を続けています。NGKの皆さんや環境委員の皆さんが芝刈りや補植などの手入れをして、いつでも使える状態を保ってくれています。

連休が明けて、緑の芝生の上で子供たちが走り回る姿を見るのが待ち遠しいです。

